

科目名	里山概論			復習用ビデオの録画・配信 —	開講期間	決まり次第, シティカレッジ事務局等を通して通知			
	英文科目名	Introduction to SATOTAMA		モバイル配信授業 —	開講時間	決まり次第, シティカレッジ事務局等を通して通知			
受講定員等	担当教員	伊藤 浩二 外4名		eラーニング —	開講場所	金沢大学 角間キャンパス 創立50周年記念館「角間の里」			
	単位数	1単位		成績評価の方法	授業には2/3以上の出席を必要とする。 グループワーク参加の態度, 講義の最後に執筆 する小論文を元に総合的に判断します。				
定員数	25名								
特別聴講学生等定員	} 5名								
科目等履修生定員	}								
	シティカレッジ聴講生定員								
	定員超過時の選考方法等 抽選								
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認				受講料
				教員の 指示に従う	9,800円	28,200円	14,800円	教員の 指示に従う	
科目の内容	人と自然の絶え間ない相互交渉によって生まれる里山里海のシステムは今, 持続可能な社会モデルの舞台として世界的にも注目されており, 全国で里山を活用した地域創生の様々な試みが行われています。本科目ではそのような行いがどのような意味を持つのか, 私たちの身近な里山に注目して実践事例を通して学びます。 この科目を通して, 受講者は現代における里山里海の課題と可能性を知り, 今何に取り組む事が必要なのかについて自分の考えを説明できるようになるとともに, 身近な自然である金沢の里山の環境の特性と, 人と自然の関係を読み解く力を身につけます。 具体的には以下のようなテーマに沿って講義と野外实习を行います。 ・大学と身近な里山～都市のなかの里山, 環境教育, 防災, 獣害について ・日本における里山～生物多様性, 生態系サービスと地方行政での取り組み ・里山フィールドワーカー角間里山ゾーンの巡検 ・里山をローカル視点で読み解く～能登半島・白山麓を例に ・里山をグローバル視点で読み解く～SATOYAMA イニシアチブ, SDGs, 世界農業遺産 ・小論文の執筆							その他特記事項	
								受講希望者多数の場合は, 抽選にて選抜します。集中講義として8月上旬頃の平日に実施します。日程が決まり次第, シティ・カレッジ事務局等を通して連絡します。 本科目は講義と屋外(里山ゾーン)での実習があります。動きやすい服装・靴・タオル・弁当などを準備してください。少雨の場合も野外での作業を行うので, 天気予報を見てレインコート, 長靴を準備して下さい。	
授業担当教員紹介			URL	http://www.crc.kanazawa-u.ac.jp/meister/					
ホームページ・メールアドレス等			E-mail	k-itou@staff.kanazawa-u.ac.jp					